

ことばの力

金曜日は六小の50周年のお祝いの会、素晴らしかったですね。みなさん一人一人の「六小、ありがとう」「これからもよろしく」という気持ちが伝わってきました。みんなで、そんな思いを込めて飛ばした風船は素敵でしたね。色とりどりの風船、みなさんの夢や希望を詰めて大空に飛んでいきました。あの日の夕方3時33分に、茨城県竜ヶ崎というところから、「風船が届きました」と連絡を頂きました。そのあとも千葉県、茨城県から「届いた」という連絡を続々と頂きました。



さて、今日は「ことばの力」というお話をします。人間が話す言葉は、使い方によって聴く人を幸せな気持ちにしたり、悲しませたりします。ほめられる言葉をかけられると嬉しい気持ちになるし、悪口を言われると悲しい気持ちになりますね。ことばは人間の心を動かすすごい「力」を持っているのです。

そして、人間の言葉は草花にも分かるのです。今日はそのお話をします。

今から20年以上前、大阪のある小学校で行った実験です。教室で2つの鉢を使ってアサガオを育てることにしました。そして、毎日一つの鉢のアサガオにはほめ言葉や励ましの言葉をかけ、もう一つの鉢のアサガオにはかわいそうですが悪口や傷つける言葉をかけたのです。1ヶ月後、ほめられ続けた鉢のアサガオはすくすくと伸び、葉も青々としてきました。一方悪口を言われ続けた鉢のアサガオは元気がなく、双葉からなかなか本葉が出てきません。そして、2ヶ月後二つのアサガオはどうなったでしょう。ほめられ続けたアサガオは毎日たくさんの花を咲かせ続けました。そして、悪口を言われ続けたアサガオは何と枯れてしまいました。つまり、言葉の力によってアサガオは枯れてしまったのです。これは本当の話です。

さて、みなさん。このことから、言葉がどれだけすごい力を持っているか分かりますね。

みなさん、友達やおうちの人に「傷つけるような言葉」使ってませんか？

友達を「励ますいい言葉」を使ってますか？振り返ってみてください。

もう一つ、校庭にある花壇の草花たちにもやさしい言葉をかけてみてください。きっと美しく咲き続けます。そしておうちにもお花などがありますか？あったら優しい言葉かけてあげてください。